

ナゴヤの街を
空から守る！



名古屋市 消防航空隊



NAGOYA AERIAL FIRE CORPS

365日、 市民の負託に 応えるために

主な出動災害

平成7年	阪神淡路大震災(兵庫県)に災害派遣
平成8年	蒲原沢土石流災害(長野県)に災害派遣
平成9年	日産生命館(名古屋市中区)高層火災において、屋上避難者 17 名を救助 インドネシア森林火災に災害派遣
平成19年	三重県中部を震源とする地震(三重県)に災害派遣
平成21年	名港東大橋(名古屋市港区)橋脚最上部より、急病人1名を救助 駿河湾を震源とする地震(静岡県)に災害派遣
平成23年	東日本大震災(岩手県、宮城県、福島県)に災害派遣 台風12号(奈良県)に災害派遣

中日新聞社提供



救急搬送

災害派遣、情報収集活動

ヘリホリ装置



空中消火による災害防衛



JA08AR 「ひでよし」



JA758A 「のぶなが」

保有機体の諸元・性能

愛称	のぶなが	ひでよし
登録番号	JA758A	JA08AR
型式	AS365N3	AS365N3+
最大全長	13.68m	
全備重量	4,300 kg	
座席数	14 座席	
燃料搭載量	1,158 リットル	
最大出力	780 馬力×2 基	
巡航速度	269 km/h	
最大速度	324 km/h	
航続時間	3.7 時間	
航続距離	792km	
上昇限度	6,100m	
吊下げ能力	1,600 kg	
自動安定装置	3 軸制御	4 軸制御

ホイスト装置を用いた吊上げ救助

NAGOYA AERIAL FIRE CORPS

名古屋市消防航空隊



消防航空隊の沿革

昭和 48 年	SA316BアルウェットIII型を導入、「なごや」と命名 航空隊員4名をもって運用開始
昭和 55 年	名古屋空港内北西部に庁舎及び格納庫新設
昭和 56 年	SA365C1型ドーファン2を増機、「なごや2」と命名(2機体制)
昭和 63 年	「なごや」をSA365N1型ドーファン2に更新
平成 8 年	「なごや2」をSA365N2型ドーファン2に更新
平成 12 年	365日勤務体制の確立
平成 18 年	名古屋空港内南西部に庁舎及び格納庫移転
平成 19 年	「なごや」をAS365N3型ドーファン2に更新
平成 26 年	市民公募により、機体の愛称「なごや」を「のぶなが」へ、「なごや2」を「ひでよし」へ改名
平成 27 年	「ひでよし」をAS365N3+型ドーファン2に更新



名古屋市消防局 消防部消防航空隊

〒480-0202

愛知県西春日井郡豊山町豊場 名古屋飛行場内

TEL 0568-28-0119 FAX 0568-28-0721

Mail:00koku@fd.city.nagoya.lg.jp

